

ダイワ・ブラジル株式ファンド

運用報告書(全体版)

第46期(決算日 2019年9月20日)

第47期(決算日 2019年12月20日)

(作成対象期間 2019年6月21日～2019年12月20日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式		
信託期間	無期限		
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・ブラジル株式マザーファンドの受益証券	
	ダイワ・ブラジル株式マザーファンド	ブラジルの金融商品取引所上場株式および店頭登録株式(上場予定および店頭登録予定を含みます。)ならびにブラジルの企業のDR(預託証券)	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限	
	マザーファンドの株式組入上限比率	無制限	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、収益分配前の基準価額が10,000円(1万口当り)を上回る場合に、当該超過額の範囲内で委託会社の判断により分配を行ないます。ただし、基準価額の動向等によっては、分配を行わないことがあります。		

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、ブラジルの株式に投資し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

大和証券投資信託委託株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00~17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近10期の運用実績

決算期	基準価額			ボベスパ指数 (円換算)		株式組入比率	株式先物比率	純資産総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(ベンチマーク)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
38期末(2017年9月20日)	6,050	0	26.7	7,776	28.1	97.3	—	4,139
39期末(2017年12月20日)	5,572	0	△ 7.9	7,173	△ 7.7	97.1	—	3,522
40期末(2018年3月20日)	6,068	0	8.9	7,790	8.6	97.3	—	3,656
41期末(2018年6月20日)	4,688	0	△ 22.7	6,030	△ 22.6	96.1	—	2,858
42期末(2018年9月20日)	4,735	0	1.0	6,119	1.5	95.9	—	2,878
43期末(2018年12月20日)	5,442	0	14.9	7,118	16.3	97.3	—	3,096
44期末(2019年3月20日)	6,438	0	18.3	8,434	18.5	97.1	—	3,430
45期末(2019年6月20日)	6,117	0	△ 5.0	8,094	△ 4.0	97.5	—	3,217
46期末(2019年9月20日)	5,883	0	△ 3.8	7,774	△ 3.9	96.2	—	3,075
47期末(2019年12月20日)	6,681	0	13.6	8,910	14.6	96.6	—	3,418

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) ボベスパ指数(円換算)は、ボベスパ指数(配当込み、ブラジル・リアルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

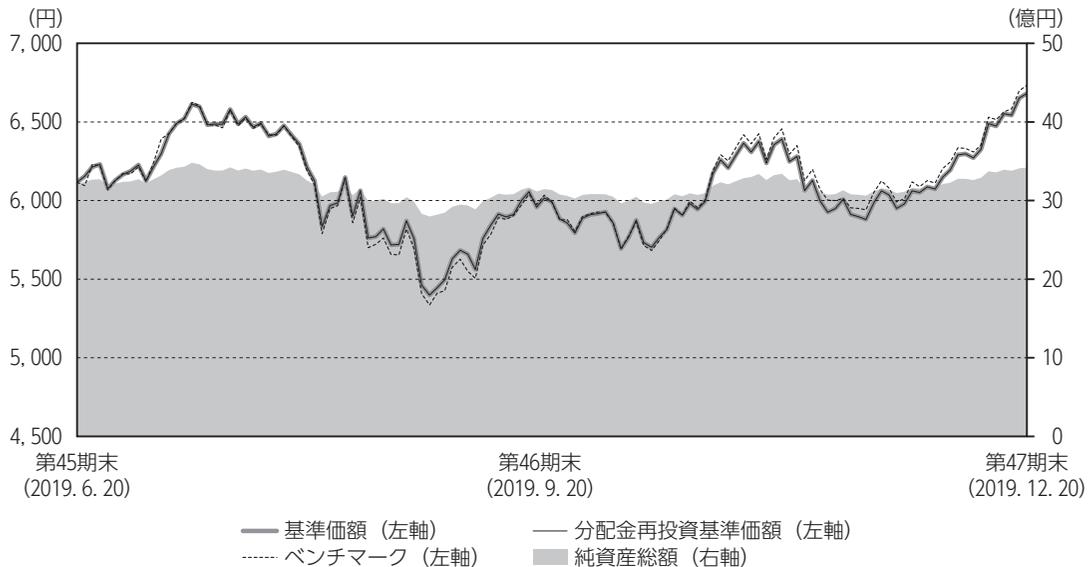
(注5) 株式および株式先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) ベンチマークは、第45期末の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* ベンチマークはボベスパ指数（円換算）です。

基準価額・騰落率

第46期首：6,117円

第47期末：6,681円（既払分配金0円）

騰落率：9.2%（分配金再投資ベース）

基準価額の変動要因

ブラジル株式に投資した結果、基準価額は上昇しました。ブラジル・リアルが対円で下落したことはマイナス要因となりましたが、ブラジル連邦議会での年金改革法案の可決や利下げ期待によりブラジル株式市場が上昇したことがプラス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・ブラジル株式ファンド

	年 月 日	基 準 価 額		ボベスパ指数 (円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率
		円	%	(ベンチマーク)	%		
第46期	(期首) 2019年 6月20日	6,117	—	8,094	—	97.5	—
	6月末	6,167	0.8	8,165	0.9	97.3	—
	7月末	6,416	4.9	8,481	4.8	96.6	—
	8月末	5,630	△ 8.0	7,377	△ 8.9	96.6	—
	(期末) 2019年 9月20日	5,883	△ 3.8	7,774	△ 3.9	96.2	—
第47期	(期首) 2019年 9月20日	5,883	—	7,774	—	96.2	—
	9月末	5,917	0.6	7,841	0.9	96.5	—
	10月末	6,375	8.4	8,501	9.4	96.0	—
	11月末	6,061	3.0	8,097	4.1	96.5	—
	(期末) 2019年12月20日	6,681	13.6	8,910	14.6	96.6	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2019. 6. 21 ~ 2019. 12. 20)

■ブラジル株式市況

ブラジル株式市場は上昇しました。

ブラジル株式市場は、当作成期首より上昇基調で始まりしました。米国において政策金利の引き下げ観測が強まったことに加え、ブラジル連邦議会下院において年金改革法案の第1回採決が実施され、可決されたことなどが相場の押し上げ要因となりました。2019年8月は、中国および欧州の経済指標の悪化や、米国債券市場で景気後退の兆しとなる長短金利の逆転現象が起きたことで投資家心理が悪化したことから、株式市場は調整しました。9月以降は、年金改革法案が上院で可決されたことやブラジル中央銀行による利下げへの期待、ブラジルの景気見通しの改善に加えて、米中通商協議の進展期待により市場参加者のリスク選好度が強まったことがポジティブな要因となり、堅調な推移となりました。

■為替相場

ブラジル・リアルは対円で下落しました。

当作成期首より、ブラジル・リアルは対円で上昇基調で始まりしました。米国の政策金利引き下げ観測が強まったことに加え、ブラジル連邦議会下院において年金改革法案の第1回採決が実施され、可決されたことなどが主な要因となりました。しかし2019年8月は大きく下落する展開となりました。トランプ米国大統領が中国からの輸入品目に対する追加関税を表明したことを受け、米中貿易摩擦に対する懸念が強まったことが主な要因となりました。その後は、年金改革法案が上院で可決されたことが好感され反発する場面があったものの、上値の重い展開のまま当作成期末を迎えました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ・ブラジル株式マザーファンド」の受益証券を通じ、基本的に株式組入比率を高位とする方針です。

■ダイワ・ブラジル株式マザーファンド

経済情勢や業界動向等の分析と個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等の分析の組み合わせにより、ポートフォリオを構築します。外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドに運用の指図にかかる権限を委託します。なお、ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドは、当該外貨建資産の運用について、サンタンデール アセット マネジメント（ブラジル）の助言を受けます。

ポートフォリオについて

(2019. 6. 21 ~ 2019. 12. 20)

■当ファンド

「ダイワ・ブラジル株式マザーファンド」の受益証券を通じ、株式組入比率を高位に保ちました。

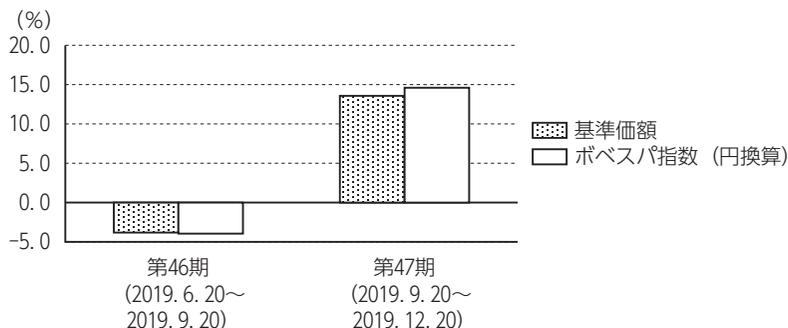
■ダイワ・ブラジル株式マザーファンド

当作成期は、株式組入比率を高位に保ち、成長性や株価バリュエーション等の分析に基づき、ポートフォリオを構築しました。セクターでは、金融セクターや素材セクターの組入比率を高位としました。ファンダメンタルズを重視しつつ、低金利の恩恵を受けやすい銘柄や市場感応度の高い銘柄などに注目した運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当作成期のベンチマーク（ボベスパ指数（円換算））の騰落率は10.1%となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率は9.2%となりました。一般消費財・サービスセクターをオーバーウエートとしたことなどがプラス要因となりましたが、資本財・サービスセクターの銘柄選択などがマイナス要因となりました。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額とベンチマークとの騰落率の対比です。



分配金について

第46期および第47期は、分配方針通り、基準価額の水準を勘案して、収益分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第46期	第47期
	2019年6月21日 ～2019年9月20日	2019年9月21日 ～2019年12月20日
当期分配金（税込み） (円)	—	—
対基準価額比率 (%)	—	—
当期の収益 (円)	—	—
当期の収益以外 (円)	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	1,766	2,046

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

当ファンド

「ダイワ・ブラジル株式マザーファンド」の受益証券を通じ、基本的に株式組入比率を高位とする方針です。

ダイワ・ブラジル株式マザーファンド

経済情勢や業界動向等の分析と個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等の分析の組み合わせにより、ポートフォリオを構築します。外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドに運用の指図にかかる権限を委託します。なお、ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドは、当該外貨建資産の運用について、サンタンデール アセット マネジメント（ブラジル）の助言を受けます。

1万口当りの費用の明細

項 目	第46期～第47期 (2019. 6. 21～2019. 12. 20)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	56円	0.912%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は6,086円です。
(投 信 会 社)	(26)	(0.434)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(26)	(0.434)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(3)	(0.043)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	5	0.085	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(5)	(0.085)	
有 価 証 券 取 引 税	1	0.009	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(1)	(0.009)	
そ の 他 費 用	5	0.082	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(4)	(0.066)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(1)	(0.013)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	66	1.088	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

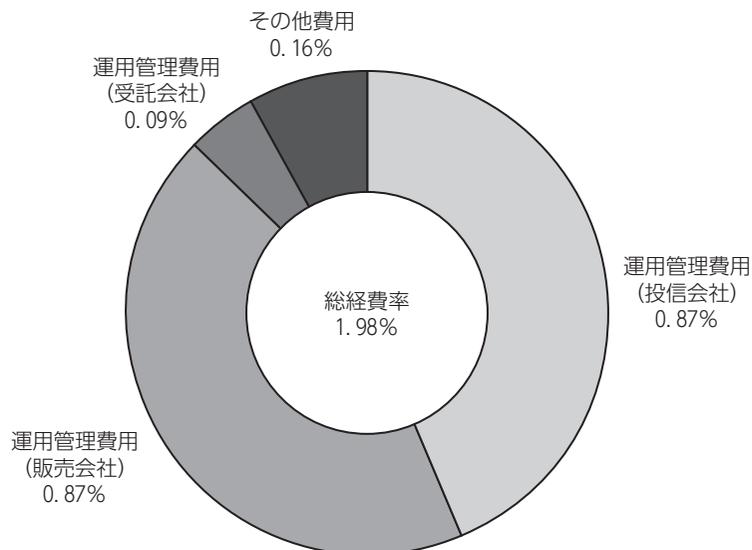
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.98%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

ダイワ・ブラジル株式ファンド

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2019年6月21日から2019年12月20日まで)

決算期	第46期～第47期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・ブラジル株式マザーファンド	247,038	175,000	410,684	293,000

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2019年6月21日から2019年12月20日まで)

項目	第46期～第47期
	ダイワ・ブラジル株式マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	2,437,340千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	3,767,868千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.64

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	第47期末		
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ・ブラジル株式マザーファンド	4,573,327	4,409,682	3,413,094

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年12月20日現在

項目	第47期末	
	評価額	比率
	千円	%
ダイワ・ブラジル株式マザーファンド	3,413,094	98.2
コール・ローン等、その他	61,050	1.8
投資信託財産総額	3,474,144	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、12月20日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝109.43円、1ブラジル・レアル＝26.91円です。

(注3) ダイワ・ブラジル株式マザーファンドにおいて、第47期末における外貨建純資産(4,116,311千円)の投資信託財産総額(4,192,369千円)に対する比率は、98.2%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2019年9月20日)、(2019年12月20日)現在

項目	第46期末	第47期末
(A) 資産	3,097,515,711円	3,474,144,339円
コール・ローン等	26,250,764	22,050,113
ダイワ・ブラジル株式マザーファンド(評価額)	3,069,264,947	3,413,094,226
未収入金	2,000,000	39,000,000
(B) 負債	22,179,918	55,226,491
未払解約金	7,602,466	40,670,984
未払信託報酬	14,533,440	14,468,404
その他未払費用	44,012	87,103
(C) 純資産総額(A-B)	3,075,335,793	3,418,917,848
元本	5,227,602,333	5,117,485,455
次期繰越損益金	△ 2,152,266,540	△ 1,698,567,607
(D) 受益権総口数	5,227,602,333口	5,117,485,455口
1万口当り基準価額(C/D)	5,883円	6,681円

*第45期末における元本額は5,259,060,148円、当作成期間(第46期～第47期)中における追加設定元本額は588,501,337円、同解約元本額は730,076,030円です。

*第47期末の計算口数当りの純資産額は6,681円です。

*第47期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,698,567,607円です。

■損益の状況

第46期 自 2019年 6月21日 至 2019年 9月20日
 第47期 自 2019年 9月21日 至 2019年12月20日

項 目	第46期	第47期
(A) 配当等収益	△ 2,846円	△ 1,478円
受取利息	68	75
支払利息	△ 2,914	△ 1,553
(B) 有価証券売買損益	△ 108,676,518	416,642,959
売買益	7,424,037	427,807,597
売買損	△ 116,100,555	△ 11,164,638
(C) 信託報酬等	△ 14,577,473	△ 14,511,507
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 123,256,837	402,129,974
(E) 前期繰越損益金	205,128,434	75,964,884
(F) 追加信託差損益金	△2,234,138,137	△2,176,662,465
(配当等相当額)	(562,039,640)	(569,015,290)
(売買損益相当額)	(△2,796,177,777)	(△2,745,677,755)
(G) 合計 (D + E + F)	△2,152,266,540	△1,698,567,607
次期繰越損益金 (G)	△2,152,266,540	△1,698,567,607
追加信託差損益金	△2,234,138,137	△2,176,662,465
(配当等相当額)	(562,039,640)	(569,015,290)
(売買損益相当額)	(△2,796,177,777)	(△2,745,677,755)
分配準備積立金	361,209,804	478,094,858
繰越損益金	△ 279,338,207	—

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しておりません。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程 (総額)」をご参照ください。
- (注4) 投資信託財産 (親投資信託) の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用: 8,888,691円 (未監査)

■収益分配金の計算過程 (総額)

項 目	第46期	第47期
(a) 経費控除後の配当等収益	4,390,395円	18,350,038円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	124,594,857
(c) 収益調整金	562,039,640	569,015,290
(d) 分配準備積立金	356,819,409	335,149,963
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	923,249,444	1,047,110,148
(f) 分配金	0	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	923,249,444	1,047,110,148
(h) 受益権総口数	5,227,602,333口	5,117,485,455口

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA (ニーサ)」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ダイワ・ブラジル株式マザーファンド

運用報告書 第24期 (決算日 2019年12月20日)

(作成対象期間 2019年6月21日～2019年12月20日)

ダイワ・ブラジル株式マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行いません。
主要投資対象	ブラジルの金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みます。）ならびにブラジルの企業のDR（預託証券）
株式組入制限	無制限

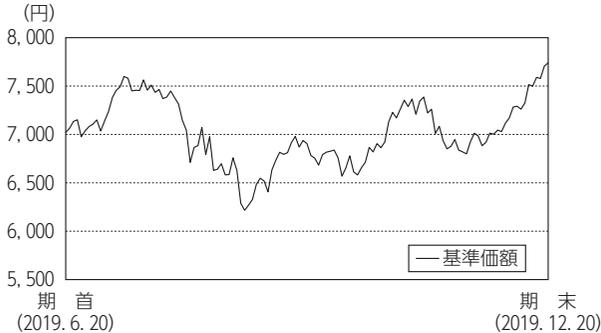
大和投資信託

Daiwa Asset Management

大和証券投資信託委託株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		ポベスバ指数 (円換算)		株式	株式
	円	騰落率	ベンチマーク	騰落率	組入比率	先物比率
(期首) 2019年6月20日	7,021	—	7,818	—	97.7	—
6月末	7,081	0.9	7,888	0.9	97.4	—
7月末	7,379	5.1	8,192	4.8	96.8	—
8月末	6,483	△ 7.7	7,126	△ 8.9	96.8	—
9月末	6,826	△ 2.8	7,575	△ 3.1	96.7	—
10月末	7,366	4.9	8,212	5.0	96.2	—
11月末	7,013	△ 0.1	7,821	0.0	96.7	—
(期末) 2019年12月20日	7,740	10.2	8,606	10.1	96.7	—

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) ポベスバ指数(円換算)は、ポベスバ指数(配当込み、ブラジル・リアルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：7,021円 期末：7,740円 騰落率：10.2%

【基準価額の主な変動要因】

ブラジル株式に投資した結果、基準価額は上昇しました。ブラジル・リアルが対円で下落したことはマイナス要因となりましたが、ブラジル連邦議会での年金改革法案の可決や利下げ期待によりブラジル株式市場が上昇したことがプラス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○ブラジル株式市況

ブラジル株式市場は上昇しました。

ブラジル株式市場は、当作成期首より上昇基調で始まりました。米国において政策金利の引き下げ観測が強まったことに加え、ブラジル連邦議会下院において年金改革法案の第1回採決が実施され、可決されたことなどが相場を押し上げ要因となりました。2019年8月は、中国および欧州の経済指標の悪化や、米国債券市場で景気後退の兆しとなる長短金利の逆転現象が起きたことで投資家心理が悪化したことから、株式市場は調整しました。9月以降は、年金改革法案が上院で可決されたことやブラジル中央銀行による利下げへの期待、ブラジルの景気見通しの改善に加えて、米中通商協議の進展期待により市場参加者のリスク選好度が強まったことがポジティブな要因となり、堅調な推移となりました。

○為替相場

ブラジル・リアルは対円で下落しました。

当作成期首より、ブラジル・リアルは対円で上昇基調で始まりました。米国の政策金利引き下げ観測が強まったことに加え、ブラジル連邦議会下院において年金改革法案の第1回採決が実施され、可決されたことなどが主な要因となりました。しかし2019年8月は大きく下落する展開となりました。トランプ米国大統領が中国からの輸入品目に対する追加関税を表明したことを受け、米中貿易摩擦に対する懸念が強まったことが主な要因となりました。その後は、年金改革法案が上院で可決されたことが好感され反発する場面があったものの、上値の重い展開のまま当作成期末を迎えました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

経済情勢や業界動向等の分析と個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等の分析の組み合わせにより、ポートフォリオを構築します。外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント(アメリカ)リミテッドに運用の指図にかかる権限を委託します。なお、ダイワ・アセット・マネジメント(アメリカ)リミテッドは、当該外貨建資産の運用について、サンタンデルアセット・マネジメント(ブラジル)の助言を受けます。

◆ポートフォリオについて

当作成期は、株式組入比率を高位に保ち、成長性や株価バリュエーション等の分析に基づき、ポートフォリオを構築しました。セクターでは、金融セクターや素材セクターの組入比率を高位としました。ファンダメンタルズを重視しつつ、低金利の恩恵を受けやすい銘柄や市場感応度の高い銘柄などに注目した運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

ベンチマーク(ポベスバ指数(円換算))の騰落率は10.1%となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率は10.2%となりました。一般消費財・サービスセクターをオーバーウエートとしたことなどがプラス要因となりましたが、資本財・サービスセクターの銘柄選択などがマイナス要因となりました。

《今後の運用方針》

経済情勢や業界動向等の分析と個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等の分析の組み合わせにより、ポートフォリオを構築します。外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント(アメリカ)リミテッドに運用の指図にかかる権限を委託します。なお、ダイワ・アセット・マネジメント(アメリカ)リミテッドは、当該外貨建資産の運用について、サンタンデルアセット・マネジメント(ブラジル)の助言を受けます。

ダイワ・ブラジル株式マザーファンド

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式)	6円 (6)
有価証券取引税 (株式)	1 (1)
その他費用 (保管費用)	6 (5)
(その他)	1 (1)
合 計	12

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

株 式

(2019年6月21日から2019年12月20日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 2,632 (ー)	千アメリカ・ドル 2,574 (ー)	百株 6,199.8	千アメリカ・ドル 4,899
	ブラジル	百株 14,305 (1,131.95)	千ブラジル・レアル 31,161 (88)	百株 10,317.67	千ブラジル・レアル 29,600

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

株 式

(2019年6月21日から2019年12月20日まで)

銘 柄	当 期			銘 柄	売 付		
	株 数	金 額	平均単価		株 数	金 額	平均単価
IRB BRASIL RESSEGUROS SA (ブラジル)	千株 70	千円 70,608	円 1,008	B3 SA-BRASIL BOLSA BALCAO (ブラジル)	千株 97.8	千円 115,514	円 1,181
LOJAS RENNER S. A. (ブラジル)	51.8	68,598	1,324	AMBEV SA-ADR (ブラジル)	189	99,844	528
BANCO BTG PACTUAL SA-UNIT (ブラジル)	35.9	64,620	1,800	BANCO DO BRASIL S. A. (ブラジル)	74.5	92,163	1,237
BANCO DO BRASIL S. A. (ブラジル)	42.3	63,530	1,501	SUZANO SA (ブラジル)	81	71,693	885
VIA VAREJO SA (ブラジル)	340.4	58,419	171	RUMO SA (ブラジル)	107.6	62,894	584
BRF SA-ADR (ブラジル)	46.9	43,817	934	TELEFONICA BRASIL-ADR PREF (ブラジル)	42.88	61,442	1,432
PETROLEO BRASILEIRO-SPON ADR (ブラジル)	28	42,832	1,529	VALE SA-SP ADR (ブラジル)	39.6	53,101	1,340
ECORODOVIAS INFRA E LOG SA (ブラジル)	110.8	41,489	374	CIA BRASILEIRA DE DIS-SP PRF (ブラジル)	24.4	52,705	2,160
LOCALIZA RENT A CAR (ブラジル)	36	41,477	1,152	BANCO BRADESCO-ADR (ブラジル)	48.4	44,938	928
COGNA EDUCACAO (ブラジル)	151	41,386	274	EQUATORIAL ENERGIA SA - ORD (ブラジル)	16.5	42,492	2,575

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

外国株式

銘 柄	期 首	当 期 末			業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
		百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
(アメリカ)						
ITAU UNIBANCO H-SPON PRF ADR	3,442.84	3,732.84	3,355	367,227	金融	
BRASKEM SA-SPON ADR	131	83	113	12,425	素材	
GERDAU SA -SPON ADR	1,070	460	204	22,400	素材	
BRF SA-ADR	832	1,222	1,030	112,728	生活必需品	
CIA SANEAMENTO BASICO DE-ADR	373	340	498	54,507	公益事業	
BANCO BRADESCO-ADR	3,259.68	3,213.68	2,850	311,933	金融	
GOL LINHAS AEREAS INTEL-ADR	67	—	—	—	資本財・サービス	
TIM PARTICIPACOES SA-ADR	54	189	341	37,393	コミュニケーション・サービス	
PETROLEO BRASILEIRO-SPON ADR	817	1,007	1,597	174,770	エネルギー	

銘柄	株数	期首		期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円		
AMBEV SA-ADR	3,763	1,873	878	96,127	生活必需品	
TELEFONICA BRASIL-ADR PREF	428.8	—	—	—	コミュニケーション・サービス	
PETROLEO BRASIL-SP PREF ADR	1,320	1,048	1,574	172,253	エネルギー	
CIA ENERGETICA DE-SPON ADR	790	810	268	29,427	公益事業	
VALE SA-SP ADR	2,412.94	2,124.94	2,809	307,407	素材	
EMBRAER SA-SPON ADR	188	—	—	—	資本財・サービス	
CIA SIDERURGICA NAEL-SP ADR	602	—	—	—	素材	
CIA PARANAENSE ENER-SP ADR P	—	291	485	53,116	公益事業	
ULTRAPAR PARTICIPAC-SPON ADR	950	703	418	45,772	エネルギー	
CIA BRASILEIRA DE DIS-SP PRF	164	—	—	—	生活必需品	
アメリカ・ドル通貨計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	20,665.26 18銘柄	17,097.46 14銘柄	16,425	1,797,492 <43.4%>	
(ブラジル)		百株	百株	千ブラジル・リアル	千円	
CVC BRASIL OPERADORA E AGENC	242	110	490	13,199	一般消費財・サービス	
RUMO SA	1,510.02	784.02	1,997	53,757	資本財・サービス	
IRB BRASIL RESSEGUROS SA	—	700	2,677	72,051	金融	
BANCO BTG PACTUAL SA-UNIT	—	359	2,739	73,730	金融	
CIA DE SANEAMENTO DO PA-UNIT	—	160	1,522	40,976	公益事業	
PETROBRAS DISTRIBUIDORA SA	320	498	1,465	39,439	一般消費財・サービス	
VIA VAREJO SA	—	2,583	2,903	78,127	一般消費財・サービス	
VIVARA PARTICIPACOES SA	—	424	1,195	32,175	一般消費財・サービス	
C&A MODAS LTDA	—	600	1,089	29,304	一般消費財・サービス	
ITAUSA-INVESTIMENTOS ITAU-PR	4,373.47	3,502.47	4,896	131,763	金融	
CENTRAIS ELETRICAS BRAS-PR B	165	165	612	16,472	公益事業	
BRADSPAR SA -PREF	1,077	977	3,663	98,591	素材	
BANCO DO BRASIL S. A.	1,304	982	5,023	135,193	金融	
COSAN SA	90	124	847	22,813	エネルギー	
CENTRAIS ELETRICAS BRASILIER	390	360	1,291	34,749	公益事業	
CCR SA	1,440	860	1,634	43,970	資本財・サービス	
B2W CIA DIGITAL	150	150	957	25,756	一般消費財・サービス	
CYRELA BRAZIL REALTY SA EMP	260	490	1,435	38,621	一般消費財・サービス	
CPFL ENERGIA SA	280	211	740	19,924	公益事業	
LOJAS RENNEN S. A.	776.7	1,154.7	6,424	172,890	一般消費財・サービス	
JBS SA	1,501	1,304	3,423	92,112	生活必需品	
SUZANO SA	1,144	334	1,324	35,655	素材	
LOCALIZA RENT A CAR	814	1,103	5,393	145,143	資本財・サービス	
ENGIE BRASIL ENERGIA SA	—	180	877	23,613	公益事業	
EDP - ENERGIAS DO BRASIL SA	360	698	1,476	39,745	公益事業	
B3 SA-BRASIL BOLSA BALCAO	2,101	1,288	6,254	168,309	金融	
MULTIPLAN EMPREENDIMENTOS	451.28	504.28	1,596	42,963	不動産	
BR MALLS PARTICIPACOES SA	508.05	—	—	—	不動産	
HYPERA SA	363	313	1,110	29,884	ヘルスケア	
EQUATORIAL ENERGIA SA - ORD	256	455	1,026	27,610	公益事業	
IOCHPE-MAXION S. A.	311	217	468	12,613	資本財・サービス	
RANDON PARTICIPACOES SA-PREF	620	1,520	2,024	54,483	資本財・サービス	
BANCO SANTANDER BRASIL-UNIT	360	280	1,317	35,451	金融	
RAIA DROGASIL SA	289	169	1,787	48,097	生活必需品	
ECORODOVIAS INFRA E LOG SA	—	1,108	1,768	47,586	資本財・サービス	
BR PROPERTIES SA	—	892	1,264	34,037	不動産	
YDUQS PART	158	242	1,202	32,365	一般消費財・サービス	

ダイワ・ブラジル株式マザーファンド

銘柄	株数	当期株数	期末評価額		業種等		
			株数	株数		外貨建金額	邦貨換算金額
MAGAZINE LUIZA SA	85	594.33	千ブラジル・レアル	2,889	77,760	一般消費財・サービス	
QUALICORP CONS E CORR SEG SA	220	190		703	18,917	ヘルスケア	
COGNA EDUCACAO	1,459	2,323		2,604	70,075	一般消費財・サービス	
BB SEGURIDADE PARTICIPACOES	411	—		—	—	金融	
ブラジル・レアル通貨計	株数、金額	23,789.52	28,908.8	82,123	2,209,937		
	銘柄数 < 比率 >	32 銘柄	39 銘柄		< 53.4% >		
ファンド合計	株数、金額	44,454.78	46,006.26	—	4,007,429		
	銘柄数 < 比率 >	50 銘柄	53 銘柄		< 96.7% >		

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年12月20日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円 4,007,429	% 95.6
コール・ローン等、その他	184,939	4.4
投資信託財産総額	4,192,369	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、12月20日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝109.43円、1ブラジル・レアル＝26.91円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(4,116,311千円)の投資信託財産総額(4,192,369千円)に対する比率は、98.2%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年12月20日現在

項目	当期末
(A) 資産	4,216,426,139円
コール・ローン等	115,823,010
株式(評価額)	4,007,429,962
未収入金	77,564,427
未収配当金	15,608,740
(B) 負債	74,368,000
未払金	24,068,000
未払解約金	50,300,000
(C) 純資産総額(A-B)	4,142,058,139
元本	5,351,209,235
次期繰越損益金	△ 1,209,151,096
(D) 受益権総口数	5,351,209,235口
1万口当り基準価額(C/D)	7,740円

* 期首における元本額は5,636,839,614円、当作成期間中における追加設定元本額は262,551,336円、同解約元本額は548,181,715円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・ブラジル株式ファンド4,409,682,463円、ブラジル株式オープン941,526,772円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は7,740円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,209,151,096円です。

■損益の状況

当期 自 2019年6月21日 至 2019年12月20日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	47,330,282円
受取配当金	47,130,456
受取利息	206,669
その他収益金	5,183
支払利息	△ 12,026
(B) 有価証券売買損益	349,342,269
売買益	512,560,279
売買損	△ 163,218,010
(C) その他費用	△ 3,105,494
(D) 当期損益金 (A + B + C)	393,567,057
(E) 前期繰越損益金	△ 1,679,048,532
(F) 解約差損益金	153,881,715
(G) 追加信託差損益金	△ 77,551,336
(H) 合計 (D + E + F + G)	1,209,151,096
次期繰越損益金 (H)	△ 1,209,151,096

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。